

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	色彩工学	
科目基礎情報							
科目番号	0098			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	生産システムデザイン工学専攻			対象学年	専2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	プリント						
担当教員	大町 方子						
到達目標							
工学者に必要な色彩学の考え方と知識を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	工学者に必要なとされる色彩学の基礎について考え方と基本的手法を学びとともに、人間の色覚メカニズムとその機能的特性、表色系、測色、各種の色評価等について理解する。特に光と色の定量化の原理とその方法を習得する。						
授業の進め方・方法							
注意点	色彩は心理現象であり、自分の目でよく観察することが重要である。 復習を重視して学習すること。授業内容の理解を確実にするため、授業ノートの内容と配布資料の説明を読み合わせて理解に努めること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	光と色（１）		光の性質と特性を理解できる。（１）		
		2週	光と色（２）		光の性質と特性を理解できる。（２）		
		3週	光と色（３）		光の明るさについて理解できる。		
		4週	色の見え方（１）		目の構造を理解できる。		
		5週	色の見え方（２）		色の見え方を理解できる。		
		6週	色の見え方（３）		色順応効果を理解できる。		
		7週	表色系（１）		色の表示について理解できる。		
		8週	表色系（２）		表色系について理解できる。		
	2ndQ	9週	前半のまとめ・演習				
		10週	色空間（１）		XYZ表色系とxy色度図を理解できる。		
		11週	色空間（２）		CIELAB色空間とCIELUV色空間を理解できる。		
		12週	色空間（３）		色差について理解できる。		
		13週	色再現（１）		加法混色・減法混色について理解できる。		
		14週	色再現（２）		色再現の技法を理解できる。		
		15週	色彩心理		色彩心理と生理的作用について理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0